



カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
																									
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7						12	13.3	14	15					
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ														12.6								
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ								7.2							13							
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ														12.2	13	14	15					
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】雇用が発生した場合、就業規則の処罰規定に明記し、社員に周知する																		16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】雇用が発生した場合、就業規則の処罰規定に明記し、社員に周知する																			16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	知的財産保護に関する業務は業務委託契約書により対応する										8.2	9										
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	プライバシーポリシーに基づき管理している																				16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物は取り扱っていない																				16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	基本取引契約書により対応する					5					8		10		12	13	14	15	16	17		
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	農産物は、防除日誌を提出し安心・安全な商品を提供する 生育情報の開示をする			3.9										12.4								
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	納品店舗の商品のバーコード管理システムにより常に販売実績(売れ筋品種、価格)を把握し顧客満足度の向上を図る											9										
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	無農薬野菜栽培に取り組んでいる						6								12	13	14	15				
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	高齢者の日常アシスト業務を行い、住み慣れた地域での生活の継続を支える事に取り組んでいる（庭や畑の草刈り手入れ・家財などの整理整頓等）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				

非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	農産物のPRを通して、地域の魅力も併せて発信できるように努めている、また高齢化が進む地域の、高齢者の在宅継続を支える一助になるよう努めている				4					9		11	12		14	15		17	
	【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	地元商工会、道の駅運営管理会社等の役員として社会貢献活動に取り組んでいる				4							11			14	15		17	
	【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	地域の農地を活用し、農産物を栽培販売し地域の活性化に取り組んでいる								8	9		11	12	13					
	【内部管理体制】 ・ 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	【予定】雇用が発生した場合、従業員とは共有する 役員同士では市場環境等の変化が生じた場合応じ共有している								8	9								17	
	【法令遵守】 ・ 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	役員においては、顧問税理士、社労士、司法書士の指導により法令遵守の仕組みを構築している																	16	
	【組織体制】 ・ 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	小規模事業者のため部署はないが代表社員が担当している。																	16	
	【ステークホルダーとの対話】 ・ ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	ステークホルダーとの交流を図り、自社活動の影響を把握し、具体的な内容説明に努めている																	16	17
	【リスクマネジメント】 ・ リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	農産物の生産活動に、甚大な影響を与える気候変動（気温、日照り等々）に対して、過去の日誌を留意し生産工程を配慮している																	16	
	【社会的責任】 ・ CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	代表社員が取り組んでいる																	16	
	【事業継続】 ・ 事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	自然災害による深刻なリスク発生も想定されるため、ビニールハウスの活用、栽培用地の分散、作付けを複数回にして段階的な栽培を計画している									9		11		13 13.1				16	
	【事業承継】 ・ 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	当会社設立前の企業は代表者として事業承継を行った経験をいかし、検討を行なっている								8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・ 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものであっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・ 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・ 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）